

# 東京商工新聞

第499号  
 発行 東京商工団体連合会  
 〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1  
 電話 03-5692-5081  
 F A X 03-5692-5091  
 発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール [mailadm@toshoren.jp](mailto:mailadm@toshoren.jp)



参加者で乾杯！

10月14日に東商連青年部協議会(東青協)は、経営交流会を開催しました。建設業や葬祭業、人材派遣など子ども2人

まず、乾杯をして一人ずつ自己紹介。「民商の夜オリをきつかけに入会。ホームページの作成などをしています。赤羽でカフェバーをオープンする予定です」(ウエブ関係)、「仕事に追われる日々だけ、ことうやって同じ年代の人たちと繋がるのを楽しみにしてきました」(人材

務局長は「自分の商売を見直すにも経営戦略は必要」と話し、SWOT分析や5フォース分析(競合各社や業界全体の状況と収益構造を明らかにし、その中で自分の商売の利益の上げやすさを分析する)などのやり方を紹介しました。参加者も例に示してもらって分かりやすかった。自分の商売の強み、弱点を理解することは必要」と意見が出されました。



裁判の勝利に向け団結しよう！

第9回総会への「報告と提案」が三浦岩男事務局長から行われ、第2回以降の裁判に向けた行動

最後に、小林秀一副会長の団結頑張ろうで閉会

## 繋がり広げて商売伸ばそう 若手事業者経営交流会

東商連は9月23日、24日に埼玉県秩父市にて幹部学校を開催しました。8民商から31人が参加しました。

次に、幹部学校の講演

「秋の運動を成功させ勢いに変化にともなった意見を学習できました。地域に帰って活動して行き

# 民商の魅力を広げよう 東商連2023幹部学校



幹部学校に先立って、秋の運動の決起集会を行いました。全商連の太田義郎会長が問題提起を行いました。情勢報告や民商運動への思いを熱く語りました。太田会長は「民商は中小業者やフリーランスになくてはならない存在。宣伝にうって出て、民商への共感を広げて、強く大きな民商・東商連を築いていこう」と強調

代表発言で、蒲田民商から参加した赤塚さんは「民商に入って良かったことは人脈が広がったこと。自分の商売に自信を持つことができ、商売を伸ばすことができた。民商は楽しく利益が生み出せる団体」と発言。東青協から参加した渡邊さんは「仕事仲間から勧められて民商に入って13

大・強化をするのか」について、内容の濃い話や討論をして大変勉強になりました。それぞれの民商が苦勞して活動している実態を知り、また、知り合いになり、交流でき

長による「民商・全商連の基本方向」、黒須勝見共済会理事長による「全商連共済会」、田中茂副会長による「全商連総会方針・規約」の3つの講義が行われ、2日目は3つの分散会に分かれて意見交換しながら学習を深めました。午後の全体会では分散会からの代表で初参加者も含めた6人の方が感想を述べました。

『参加者の感想』  
 「民商とは何なのか」

# 倉敷民商弾圧事件 襦屋さんの勝利を

東京の会 総会を開催  
 倉敷民商弾圧事件・無罪を勝ち取る東京の会第9回総会は、10月7日に開催され各支援組織から30人が参加しました。東京の会の浅沼秀行副会長(救済会本部会長)が「納税者同士が相談しあうことを犯罪にする税務相談停止命令制度なんてとんでもないことが進められています。事件から約10年も経つてようやく裁判が開かれる異常な事件です。何としても襦屋さんの無罪を勝ち取り、人権侵害と弾圧をやめさせるために力を合わせましょう」と開会あいさつをしました。



裁判への決意を語り、署名への協力を訴える襦屋さん

てを中心報告。事件の異常性をひも解きながら、税務相談停止命令制度を無力化するためにも、倉敷民商弾圧事件のたたかいに勝利しよう」と話されました。

続いて襦屋町子さんから「7月4日に裁判が始まりました。私は脱税ほう助で428日間も拘留されましたが工建設は1日も拘留されていません。『人質司法』です。訴因変更も、彼らのさまざまなやり方だったことが明らかになりました。未来を信じて頑張ります」と挨拶され、会場から連帯の大きな拍手が送られました。

第9回総会への「報告と提案」が三浦岩男事務局長から行われ、第2回以降の裁判に向けた行動

裁判の現状について、弁護団の則武透弁護士から「襦屋裁判の到達点と今後の展望、そして税務相談停止命令制度」と題して報告が行われました。則武弁護士は、これまでの経過について(2)の事件の推移、倉敷民商事件の目的と手段、破壊案が行われました。

総会に提案された「方針と提案」「財政」「新役員」などが全員の拍手で採択され、総会の最後に田中茂副会長(東商連副会長)が閉会あいさつに立ち、「大変勉強になった総会だった。辺野古新基地への国の代執行へのおかしなやり方や、森友学園の国の対応など。真実を知りたい」との声を聞かれない。三権分立がおかしくなっている。納税者の権利を確立するためにもこの裁判で勝利し、襦屋さんの無罪を勝ち取りましょう」と呼びかけました。

# 夜のオリエンテーリング 十条で開催 北区民商

9月14日、王子第五小学校の校庭をお借りして、第28回十条夜オリエンテーリングを行いました。参加者は264名と、目標を上回る盛況となりました。今回は、青年部を中心に撮影隊を結成し、プロモーションビデオを制作しようと初の試みを行いました。

部会の中で「地域業者を紹介する夜オリをもっと知ってもらいたい」「どうしたら分りやすく誘えるか」などを話し合



い作成に至りました。完成が楽しみです。今回は、サッポロビールさんの応援をうけ、賞品を提供していただきました。その他、参加店からは肉骨茶さんと吉良亭も参加しました。参加店がそれぞれのお店の自慢料理やお酒に舌鼓を打ち、夜オリを堪能しました。

抽選会後は、グループに分かれて参加店に出発。参加者はそれぞれの店の自慢料理やお酒に舌鼓を打ち、夜オリを堪能しました。

「28回目にして初めて夜オリを知りました。も楽しかったです。受付で会った人も含めて全ての人が温かくて、十条いいな」と思いました。などの感想文が寄せられました。

9月23日、24日の2日間に渡り、茨城県にある御前山青少年センターにて、青年部一泊旅行を行い、9人が参加し、参加者の業種もIT関係

## 楽しく交流！ 絆深めた一泊旅行 江東民商青年部

連豆腐製造小売、美容不動産仲介など多岐に渡りました。到着前には日帰り温泉にみんなで浸かり、日ごろの疲れをリフレッシュしました。サウナに入ると喉をカラカラにしてから、現地について早速乾杯し、「この1杯は最高だね」と一同喉を潤しました。

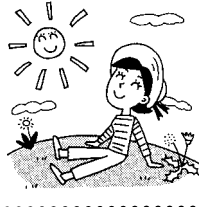
その後、全員でBBQの準備を行い、部員が買ってきた美味しいお肉に舌鼓を打ちながら、商売や趣味の話などを様々に交流しました。



天候にも恵まれ、美味しくBBQを堪能

## 読者の

### ひびく



なつかしい都電

足立区 高橋陽子  
下町を走る都電荒川線は、東京に残る唯一の都電で、三ノ輪橋から早稲田間を運行しています。下町育ちの私は、急に都電を思い出したら都電に乗り、小さな旅をします。三ノ輪商店街で買い物すると子どもの頃を思い出します。いつまでもなくならないと思えます。

先月号の感想

中野区 渡辺富子  
北区民商の「平和のための戦争展」の記事を読

前号のパズルの答え

レモンティー  
次の方に図書カードを送ります。  
高瀬たか子(大田区)  
井上光浩(世田谷区)  
白井昌子(清瀬市)  
敬称略

## お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード

No.170

### 応募要領

答えはハガキ・ファックス・メールに書いて東商連まで送ってください。所属民商名・団体名も。締切は毎月第2月曜日。なおひとこと紙面についてのご意見・ご要望・営業ごかしなどの状況をお寄せください。正解者多数の場合抽選で、3人に図書カードをプレゼント。発表は紙面に掲載します。



### ヨコのカギ

- 1 悪書..... 国外.....
- 4 泣く子と.....には勝てぬ
- 7 バターで炒めた小麦粉
- 8 祝いの品は千歳あめ
- 10 チョッキとも言います
- 12 掛け..... 回転.....
- 13 物事の糸口。手がかり
- 15 鏡... 縁... 座
- 16 マイ..... ペビー.....
- 17 .....下暗し
- 19 仲間はずれ.....の外
- 20 よくかむほど出る
- 22 東北地方の里芋を野外で煮て食べる集まり
- 25 中庭の別名は.....庭
- 26 凶作とも言います
- 27 持ち歩き用の水容器

### タテのカギ

- 1 秋の日は..... 落とし
- 2 モアイ像がある..... 島
- 3 角を持つ家畜の代表
- 4 エンマ様の御座所
- 5 高知県の昔の呼び名
- 6 ベートーベンの交響曲第5番
- 7 .....30階建てのビル
- 8 船や貨物の容積の単位
- 9 上品でも静かな様子
- 10 食欲の秋の後に励むこと
- 11 松岡昌宏主演のミタソノの役は?
- 12 子どもが.....こねる
- 13 果実と皮と種の間
- 14 教えるとは.....を語る
- 15 こと
- 16 勇ましくて強い人
- 17 こしかけ。チエア

「解きかた」カギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をうまくつないで言葉完成させてください。

## 秋の運動まちに民商をアピールしよう

インボイス中止を求めて商店街宣伝 新宿民商  
新宿民商は9月16日に、4人で早稲田大学通りにある商店街を中心に訪問宣伝行動を行いました。

「秋の日は..... 落とし」という声が続く。なかには「署名をお願いしにくるのが遅いじゃないか!」もう自分で調べて、インボイスの登録取り下げを



売ったなら民商  
民商のあらゆる場面をサポート  
全国の20万人の民商ネットワーク  
03-3963-8421

## 俳句

石川貞夫選

いなびかり数へて帰るランドセル 三鷹市 根岸 操

秋刀魚焼く垂らす醤油の二、三滴 足立区 望月千恵子

嶺雲よ旅立つ姉に紅さして 大田区 出川ひろ子

泡立草咲きこぼるるよ線路ぞい 大田区 山根 康子

山車を引く子らのひたいに汗光る 狛江市 相馬 里子

祭りのムード充分。熱気と喚声の渦。 (評)

「投稿規定」ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。

※他にも佳句あり。次回もぜひ健筆を!